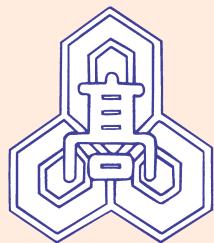


大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第124号

令和 5 年 11 月

島根県立大田高等学校
P T A 総務委員会



Teenager Forever

～最高の思い出を最高の仲間と～



学園祭



体育祭

ごあいさつ



「しなやかな強さで生き抜く力」

会長 森山康仙

平素よりPTA活動に対し、ご理解、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

令和五年度PTA会長を務めさせていただきます。森山と申します。私自身も本校の卒業生であり、諸先輩方が築かれてこられた伝統と歴史を大切にしながら、学校と保護者、地域社会が連携して本校の教育を振興し、心身ともに健全な生徒の育成を目指し貢献していく所存であります。

大田高校のPTA活動は、研修委員会、総務委員会、教育支援委員会の3委員会で構成されています。研修委員会は毎年、研修講演会を企画運営しており、今年度は十二月に地域と学校との連携とその意義を学ぶ総合的な探究の時間についての研修会を実施する予定であります。総務委員会は、PTA広報誌の作成を担当しており、年二回の発行を行っています。教育支援委員会は、学校行事（体育祭やロードレースでの飲み物配布）や交通安全の街頭指導などの教育活動全般の支援を行っています。また、今後のPTA活動の課題は各地区の評議員の選出方法やPTA会費の使用方法の検討などがあります。これについては議論を深めながら、進めてまいりたいと考えております。

さて、八月に仙台市で開催された全国高等学校PTA連合会宮城大会に阿部校長先生と参加してきました。（本校校歌の作詞、土井晩翠先生のご出身と聞いて旧宅や胸像のある仙台城跡などのゆかりの地も訪ねました）

大会では、「しなやかな強さで生き抜く力」をテーマに研修や意見交換会などが行われましたが、特に印象に残ったことは、コロナという荒波で生きる高校生が様々な困難に負けることなく、強くしなやかに成長できるよう力を育むために、多くの体験から感じる感動や優しさ、感謝の気持ちなどの心の豊かさと、美しいふるさとの自然に触れ、安心感や幸福感を得ていくことが大切だということです。

多様な子供たちが、自分らしく可能性を最大限に發揮できるように、とともに形成していくことも、PTAの役割として重要と改めて学習させて頂きました。

結びに、会員の皆様のご協力を頂き、PTA活動を行っていきたいと考えます。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

(追伸) 平成三年大田高校卒業生同窓会一同様よりデジタルカメラ二台を学校に寄贈していただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



保護者の皆さま、平素より本校教育活動並びにPTA活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。四月に新たに赴任した校長の阿部志朗です。

副会長 阿部志朗

あつという間に半年が過ぎました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことでの過度な規制・対策をすることが理解、また健康管理等での保護者の皆様のご努力ご協力のたまものであると深く感謝申し上げます。

四月からの学校生活では、マスクの着用は任意にし、教室でのグループ活動や体育の実技指導などが活発に行えるようになりました。平常の部活動や各種大会もほぼ以前の形にもどり、今年は弓道、将棋、書道の全国大会出場や、陸上、剣道、卓球の中国大会出場、野球のベスト8進出、吹奏楽のマーチング大会出場などの成果を収めることができました。また、総体での女子バレー、夏の選手権の野球応援など、学年ごとや希望者を募った応援もできました。生徒だけでなく保護者の皆様にも各会場にお越し頂きご声援に感謝しています。その他の部も精力的に活動ができ、今後の活躍が期待できます。学校行事としては四年ぶりの規制のない学園祭（文化祭、体育祭）の開催や学年ごとの球技大会の実施。理科二年生首都圏研修と念願の普通科二年生関西研修の実施。一〇月末には四年ぶりにロードレースも復活しました。総合的な探究の時間での地域課題解決学習にも引き続き力を入れ、生徒たちのいろいろな活躍の場を創っていきます。

今年は全国的なPTA活動も以前の形に戻り、八月二十四日、二十五日には宮城県仙台市で第七二回全国高等学校PTA連合会大会が対面で開催され、森山PTA会長と二名で参 加して参りました。二日間の大会は全国から六千人以上の参加者が集まり、初日は六つの分科会で学校をめぐる様々な今日的な課題が話し合われ、また、二日目には仙台育英学園高等学校野球部の須江航監督による講演がありました。夏の甲子園決勝戦で惜しくも敗れたわずか二日後でしたが、ご自身の経験を中心に「人生は敗者復活戦」をキーワードにした熱のこもつた内容の濃いお話をしました。とくに印象に残ったのは「生徒の育成に大切なのは、お互いに意見が違う、価値観が違うことを『面白い!』と思えること」という言葉。私自身も二学期始業式で生徒に向かって「『面白い!』をたくさん見つけましょう」と呼びかけました。「面白い!」には、うわべだけの「楽しい」とは違った奥深さがあると思いました。まさに意を強くした瞬間でした。この大会では、PTA活動の功労者として本校の中村学前PTA会長様が、全国高P連会長表彰を受賞されました。ご功績に敬意を表します。

また、仙台といえば本校校歌の作詞者土井晩翠先生の故郷。晩年を過ごされた晩翠草堂への訪問、市内の晩翠先生の墓所への墓参などを果たすことができ、校歌の提供（？）についてしつかりお礼もできました。

全校生徒三八二名。各学年とも定員からちょうど一クラス分だけ少ない人数ですが、学習、部活動、地域活動に全力で取り組んでいます。たくさんの大高の魅力を、これからも発展させ、発信し、仲間を増やし、「地域とともに未来を切り拓く生徒」を保護者の皆様と力を合わせて育てていきましょう。今後ともご理解ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。

副会長 小倉 和之

今年度、役員として教育支援委員会を担当させて頂きます。コロナやインフルエンザ感染の不安ではまだあります。生徒達が安全で安心して楽しく活動ができるよう応援していきたいと思います。よろしくお願い致します。

副会長 土江 康

今年度、PTA副会長を担当させていただきます。生徒の皆さんと先生方がやりたい活動ができるよう、保護者として後方支援を頑張りたいと思います。皆様、ご協力よろしくお願ひ致します。

副会長 恒松 勝

今年度、研修委員会を担当させていただきます。長く続いてきたコロナ過も収束に向かい様々な活動ができようになります。よろしくお願いいたします。

副会長 水上 真人

今年度、研修委員会を担当させています。PTAのみなさまにとつて実り多い研修会が開催できるよう、役員一丸になります。よろしくお願ひいたします。

副会長 森 さつき

今年度、役員として研修委員会を担当させていただきます。PTAのみなさまにとつて実り多い研修会が開催できるよう、役員一丸になります。よろしくお願ひいたします。

部活動を終えて

美術部

写真部

内山 葉月

私たちは全国大会出場を目指し活動をしてきました。今年は全国大会へ出場することになりましたが、仲間と共に一年間楽しく技術を身につけることができて写真部に入つてよかったです。たと思いました。コンクールなどで他校の人の作品から学ぶことも多く自分の作品に活かすことができました。これから一、二年生は全国大会にむけて頑張つて欲しいです。応援しています。ありがとうございました。

ESS部

杉原志帆美

私たちESS部は、活動を通して英語に楽しくふれあうことができました。ALTの先生もとても気軽に会話をしてくれましたので、英語を話すことに抵抗が少なく、また、私たちの知らないことがかつたことも発見することができます。部活動を通して本当に良い思い出がたくさんできました。ありがとうございました。

JRC部

山下 果音

今年度、研修委員会を担当させていただきます。長く続いてきたコロナ過も収束に向かい様々な活動ができようになります。よろしくお願いいたします。

茶道部

藤田 さや

私達茶道部は大会こそありませんが、一回一回の部活動を大切に日々自己の研鑽に励んできました。そこで培った集中力や、人を見て学ぶ力などを今後活かしていきたいと思います。コロナ禍という厳しい状況で部活動ができる環境を与えてくださったこと、お世話になつた先生方や地域の方々、本当にありがとうございました。

三年間、素敵な仲間たちとアドバイスをしあつたりお互いに良い刺激を受け合いながら作品を制作してきました。最後の高校美術展ではそれがこの三年間で得たものを使い、最高の作品で終えることができたと思います。ご指導くださいました先生方、支援や協力をありがとうございました。最後に、楽しい空間を作ってくれた部員のみんな、ありがとうございました。

囲碁・将棋部

藤原 華

約二年間の部活動の締め括りである全国総文祭を終え、本格的に勉強へと舵を切りました。一年生の二学期から始め、部長と言う肩書きに恥じないような大会成績を納めたいと毎日努力してここまできました。努力の甲斐あって二回の全国大会、中国大会の出場を果たすことができました。将棋部で培つた集中力と棋譜を覚える記憶力を生かし受験に向け頑張ります。皆さん、応援ありがとうございます。

柔道部

川平 隼也

約二年間の部活動が終わりました。僕は、部長になつてから辛い経験をし、何度も部活をやめることも考えたことがあります。目標に向け頑張ります。皆さん、応援ありがとうございます。

吹奏楽部

島林 奏和

吹奏楽部に入つて本当に良かったです。コンクールに向かつて皆沢山悩みながら必死に練習していた日々が引退したとき活かしていきたいです。

水上 麗

した今では懐かしく思います。マーチングや二〇〇〇人の吹奏楽など、沢山の所で演奏出来たことは私達にとってかけがえのない思い出です。約二年半で終えることができたと思います。ご指導くださいました先生方、支援や協力をありがとうございました。皆と出会つて一緒に吹奏楽が出来て幸せでした。

に活かしたいと思います。柔道は心が強くなることはもちろん肉体も強くなつたのでやつてよかつたです！

劍道部

吉田 花奉

三年間の集大成である県総体が終りました。個人戦では悔しい結果となりましたが、女子団体では三位に入賞することが出来ました。結果は様々でしたが、男女ともに自分の最大限の力を出し切って戦うことができました。優しく、時に厳しく指導してくださった先生方、日々私たちを支えてくださった保護者の皆様のおかげで、目標に向かって本気で楽しく稽古することが出来ました。本当にありがとうございました。

サツカ一郎

伊藤
珀斗

サッカー部 約三年間の部活動が終わりました。伊藤 珀斗 僕たちの学年は初心者が多く、最初の方は基礎練習を中心に行つていきました。試合では人数が少なかつたため他校との合同チームで出ることもありなかなか勝つことができませんでしたが、練習の前後に走つたり筋トレをしたり部室や宿泊所での談笑などたくさん思い

卓球部

これまで顧問やコーチ、同級生や経験者からのサポートを貰いながら練習を皆で頑張ってきました。いつもみんなのお陰で楽しくプレイでき、充実した部活動ができました。最後の大会では負けてしまいましたが思い出に残る大会となりました。部活を通して多くの人に支えられました。本当にありがとうございました。今後も皆でバスケを楽しんで欲しいです。

男子バスケットボール部

女子バレーボール部 片山 心未
最後の県総体では二回戦敗退と悔しい結果とはなりましたが、試合としては全員が全力で戦い、全力で楽しむことができた試合で、後悔なく終えることができて嬉しかったです。何もかも上手いくかず迷う時もありましたが、このチームで最後まで本気でバレーボールができたことを誇りに思います。そして最後まで私たちを支え、応援してくださいました方々には本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

女子バレー部

片山
心未

ソフトラース部

三上 大智

二年間の集大成である県総体が終わってから、大会では、今まで一生懸命練習してきた成果を全て出し切ることが出来た。先輩の方々や後輩たちとの練習は僕たちにとって大切な思い出になつた。先でも活かしていきたい。そして、後輩のみんなには、これまでの選手の思いを背負つてこれからも頑張つてください。ありがとうございました。

男子二ノ二ス部

小田島直輝

男子二二八部 小田島直輝
二年半の部活動を振り返ると、私が入部したときには部員が自分一人しかおらず、孤独な練習で辞めたくなることも何度かありました。それでも活動を続けてこられたのは、顧問の勝部先生、地域指導員の須藤さんを始めとした周囲の方々の手厚いサポートがありました。この経験を忘れず、常に感謝の気持ちを持ちながら新たな道へと踏み出せるように、残りの高校生活動を全力で過ごしていきたいです。

野球部

山根光佑

野球部

まずは先日行われました選手権大会において、たくさんの方の応援をいただきありがとうございました。休みなく朝早くから夜遅くまで白球を追いかけ続けた二年半は私たちを本当に「強く」してくれました。街の中でも声をかけさせていただき、たくさんの方の応援の中高校野球を終えることができて幸せでした。来年はベスト8ではなく甲子園に大田高校が帰つてこれるよう後輩を全力で応援したいと思います。

山根 光佑

將棋部

将棋部

私は、鹿児島県で行われた全国総文祭に出場しました。二度目の出場となり、前回よりも良い成績を残すことを目標に頑張りました。結果は一勝三敗と目標には届きませんでしたが、将棋部最後の試合で新たな戦法を使い一勝を納めることができて良かったです。総文祭が終わり、受験へと力を込めて

藤原 慧

全国大会に出場して

書道部

書道部 杉原志帆美 今回、鹿児島県で行われた全国総文祭に参加しました。総文祭では、全国の色々な書を見ることができ、沢山の刺激を受けました。また、全国の参加者の方たちと交流するなかで、書の楽しさや興味深さを改めて感じることができ、とても良い経験となりました。



弓道部

大野
詩季

私は、北海道で行われた全国大会に出場しました。個人戦での出場だったので悔い無く終われました。弓道で身につけた能力や全国大会での貴重な体験を今度にしつかりと生かしていきたいです。



将棋部門

生徒会長 大野 佑夏
今年の大高祭も無事開催できたのは、先生方、地域の皆さん、生徒の皆さんのおかげです。ありがとうございます。今年の大高祭のテーマは「Teenager Forever」

「最高の思い出を最高の仲間と」でした。コロナウイルスの制限も緩和され今まで出来なかつたことが出来になりました。



三年は体育祭パフォーマンスを通して素晴らしい思い出となつたと思います。これから高校生活もすてきな思い出を作り楽しく送つていけるといいなと思います。

大高祭を終えて

生徒会長 大野 佑夏

本当にいい思い出です。これからは進路実現に向けて頑張つていくと共に、友達との何気ない日々が最高の思い出になるように毎日を全力で楽しみたいと思います。

本番を迎えることができました。本番ではデコと衣装は一位をとることができ、応援では今まで一番の出来栄えをすることができ人生最後の体育祭で一番楽しい体育祭となりました。本当にありがとうございました!!

赤組

団長 三年二組 坂根 大空

大高祭を終えてわたしは赤組の団長をしていましたがみんなをまとめたり指示を出したりすることがありで、周りの各団長さんがあつたんですけど、周りの各団長さんがしつかりしてくれていたおかげで、計画的に進んでいき余裕を持つて



黄組

団長 三年四組 山根 光佑

私たち三年生にとつては受験前最後の大イベントということもあり、準備期間を含め、心の底から楽しみました。コロナの制約もなくなり、マスクをして全力で笑い、MFでステージの前に密に集まつて声を出し、体育祭でたくさん温かい声援のもと、思う存分はしゃいだ三日間は本当に今しかわえない青春だなと感じました。一緒に盛り上げてくれた一、二年生のみんな、たくさんのご協力をいただきました。またPTAの皆様にもたくさんのご支援をいただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

緑組

団長 三年三組 鳥屋尾 颯

僕は緑組団長を務めました。クラスメートをまとめあげる役割に任命され、高校で初めて出会った友達をまとあげるのは心配でした。ですが副団長をはじめ、各リーダー達と支え合い、試行錯誤し誇れる緑組を作り上げることができました。これからもりーだーしつづを発揮する機会があると思うので、ここで培つたものを活かしていきます。

**普通科
2年1組**

私たちは三日間にわたり、関西へ研修旅行へ行きました。私が中で二日目のグループ別研修です。慣れない電車に慣れないと、そして時間という制限。戸惑い揉めた時もありました。ですが今はもう一度体験できるかわからないくらいたくさんのがんばりました。これが自分達の進路決定にも活かしていくことです。最終日での自主研修では計画通り行かないこともありましたが非常に楽しいものとなりました。今回の旅は仲間との絆と教養も深まり、思い出に残る良い研修旅行となりました。

私たちは、U.S.J.で思い出に残ったのは、二日目のグループ別研修です。慣れない電車に慣れないと、そして時間という制限。戸惑い揉めた時もありました。ですが今はもう一度体験できるかわからないくらいたくさんのがんばりました。これが自分達の進路決定にも活かしていくことです。最終日での自主研修では計画通り行かないこともありましたが非常に楽しいものとなりました。今回の旅は仲間との絆と教養も深まり、思い出に残る良い研修旅行となりました。

私たちのU.S.J.研修旅行は、二日目のグループ別研修です。慣れない電車に慣れないと、そして時間という制限。戸惑い揉めた時もありました。ですが今はもう一度体験できるかわからないくらいたくさんのがんばりました。これが自分達の進路決定にも活かしていくことです。最終日での自主研修では計画通り行かないこともありましたが非常に楽しいものとなりました。今回の旅は仲間との絆と教養も深まり、思い出に残る良い研修旅行となりました。



研修旅行



理数科 2年4組

理数科は今回の研修旅行で茨城県つば市、東京都の関東方面に研修旅行に行きました。三日間で僕達はJAXAの機体工場見学、JAXA訪問などこの先もう一度体験できるかわからないくらいたくさんのがんばりました。これが自分達の進路決定にも活かしていくことです。最終日での自主研修では計画通り行かないこともあります。今回の旅は仲間との絆と教養も深まり、思い出に残る良い研修旅行となりました。

理数科は今回の研修旅行で茨城県つば市、東京都の関東方面に研修旅行に行きました。三日間で僕達はJAXAの機体工場見学、JAXA訪問などこの先もう一度体験できるかわからないくらいたくさんのがんばりました。これが自分達の進路決定にも活かしていくことです。最終日での自主研修では計画通り行かないこともあります。今回の旅は仲間との絆と教養も深まり、思い出に残る良い研修旅行となりました。

理数科は今回の研修旅行で茨城県つば市、東京都の関東方面に研修旅行に行きました。三日間で僕達はJAXAの機体工場見学、JAXA訪問などこの先もう一度体験できるかわからないくらいたくさんのがんばりました。これが自分達の進路決定にも活かしていくことです。最終日での自主研修では計画通り行かないこともあります。今回の旅は仲間との絆と教養も深まり、思い出に残る良い研修旅行となりました。

編集後記 新型コロナウィルス感染症の5類移行を受けて学校生活も活気が戻ってきたようです。そこで、本号は少しでも大高生の生き生きとした姿を伝えたいと企画しました。発行にあたりご協力いただいた皆様、ありがとうございました。（生越 徹）

